

「やってみたい」を、
続いていく活動へ

きくがわキャリアゼミがスタート！

「やってみたい」から始まった活動が、誰かに伝わり、仲間とつながり、少しずつ続いていく活動へ。参加者のこれからの一步を、センターも一緒に応援していきます。

Canvaで投稿をつくりました。

第1回は「なぜ、この活動をやりたいの？」をテーマに、自分の想いや経験を振り返り、活動の「目的」を言葉にしました。第2回ではその想いを「誰に、どう伝える？」を考え、写真やSNSを使った発信にも挑戦。実際にCanvaで投稿をつくりました。

今年度スタートしたキャリアゼミは、すでに地域で活動している人や、これから活動を広げていきたい人を対象にした全5回の連続講座。活動の想いを言葉にすることから始まり、発信、資金づくり、仲間づくりなどを学びながら、自分たちの活動を見つめ直していきます。

市民協働センターでは、「地域で何かやってみたい」という人の最初の一步を応援する「きくがわ未来塾」と、その一步をさらに育てていく「きくがわキャリアゼミ」を開催しています。



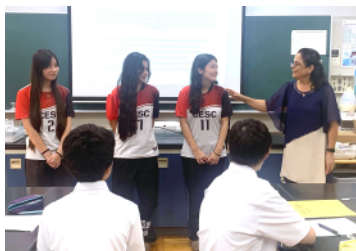
NEWS

きくがわのまちづくり



きくプラ始動

賑わい創出プロジェクト「きくプラ」が今年も始動！昨年は学生や地域の皆さんと「菊駅祭」を開催し、駅周辺を盛り上げました。今年も「こんなことやってみたい！」をカタチに、新たな企画を考えていきます。



地域と中学生をつなぐ「探究サロン」

常葉大菊川中学校の「探究サロン」で、地域で活躍する方々にご協力いただき、仕事や地域での活動について話していただきました。直接話を聞くことで多くの質問が寄せられるなど、交流の場となりました。

地域の高校生が協働で開催

みんなのアソビバ&小さな収穫祭

常葉大学附属菊川高校 美術・デザイン科の生徒たちが「アート」をテーマに、子どもたちが楽しめる遊びや体験のブースを企画します。

さらに、小笠高校の生徒たちによる「小さな収穫祭」も開催！地元の新鮮な野菜や手作りジャムの販売、パラスポーツ「ボッチャ」の体験など、楽しい企画が盛りだくさんです。

芝生の上で、遊んだり、体験したり、のんびり過ごしたり。子どもから大人まで、みんなで楽しめる1日です。

11月3日(火・祝)

9:00 ~ 11:00

at きくる広場・プラザきくる

参加料

無料

詳しくは、アートコラールきくがわホームページ
(ackikugawa.net) をご覧ください。



主催 & 問合せ NPO 法人アートコラールきくがわ
メール info@kikucen.net TEL・FAX 0537-35-2220

11月のイベント・講座スケジュール

参加者募集中！

詳しくはきくせん HP▷ イベントをご覧ください→



10/30
金

11/20
金

12/4
金

学校 × まちづくり ～学校のまちづくり参加の現状を学ぼう～

18:00～19:30 プラザきくる2階 多目的エリア 参加費：無料

主
申

NPO 法人
すなぐるきくがわ
二次元コード



11/7
土

みんなでたべる・つながる きくがわまんぷく食堂

11:30～14:00 プラザきくる1階 町部地区センター

参加費：400円
(18歳まで無料)

主
問

cafe fonte まんぷく食堂
090-5859-5220 (水谷)

11
水

夕暮れカフェ ゲスト：シアター flag 代表 大石敦史さん

18:30～20:00 市民協働センター 参加費：500円 (お茶菓子代) 学生無料

主
申

市民協働センター
0537-35-2220

13
金

きくがわ高校生まちづくりスクール最終報告会

18:00～20:00 プラザきくる1階 多目的ホール

参加費：無料

主
申

市民協働センター
0537-35-2220

22
日

きくる広場秋まつり 2026

10:00～15:00 きくる広場 (堀之内 1511)

ステージ観賞：無料

主
問

炎衆北斗 TRIBE
080-5169-1492 (永田)

28
土

ワールドカフェ in きくがわ 3 秋の味覚と食文化&ほっこり楽々 Cooking

14:00～16:00 プラザきくる1階 多目的ホール 参加費：500円 (学生 100円)

主
申

つながる菊 Café
プロジェクト
二次元コード



29
日

探検しよう！防災ロゲイニング

9:00～11:30 集合：幸せ空間アルモニー (半済 1183-8)

参加費：無料

主
申

ふじのくに防災士
菊川市委員会
二次元コード



29
日

弦楽四重奏 at 菊川赤レンガ倉庫

13:30～15:00 (開場 13:00) 菊川赤レンガ倉庫 (堀之内 1425) 参加費：3,000円

主
申

NPO 法人菊川まちいき
090-1099-6540 (大橋)

菊川びとにインタビュー

きくがわキャリアゼミ講師 川端務夢さん



「受けた恩を、次の世代へ送っていく。『恩送り』が当たり前の社会になったらいいですね」と話す川端さん。幼い頃から暮らす浜松で地域の草刈りや祭りに参加し、市民活動が暮らしの一部になっていることを実感。その後、NPOの仕組みを知り、縦割り行政を横断して活動できることに関心を持ちました。補助金や助成金だけに頼らず、自分たちで収入を得ることも大切だと考え、自身のビジネス経験を生かして「ソーシャルビジネス」の可能性を伝えてきました。気軽に相談できる関係を大切に、これまで約500人の活動に伴走。人の挑戦に寄り添い、その一歩を次の誰かへつなぎ、地域の循環を育てています。

レポート

菊川まちづくりサミットを開催



9月12日、菊川まちづくり部主催の「菊川まちづくりサミット」を開催しました。菊川市の高校生や若者と磐田市の高校生・市職員など約60人が参加。それぞれのまちづくり活動を紹介した後、NPO法人わかもののまち代表理事 土肥潤也さんの進行で、「若者が集まるまちに必要なもの」をテーマにクロストーク。地域の魅力や課題について、熱く意見を交わしました。午後はグループに分かれて菊川のまちを歩き、発見した魅力や気づきを共有。さらに、ペンや模造紙を使って「こんなまちにしたい！」を自由に表現しました。2つの市の交流を通して、アイデアと笑顔が飛び交う、熱気あふれる一日となりました。